

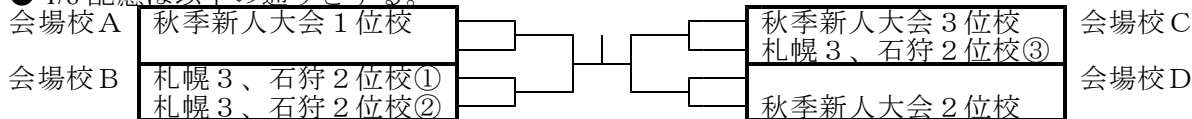
# 平成30年度より、以下の点の変更を行い、 事業を行いますので、お知らせします。

## ① 札幌地区中学校春季選手権大会 団体戦開催方法の変更について

来年度より、地区、ブロックに関係なく団体戦を1トーナメントとして行うこととします。

- 従来から行っていた日程、4月中の第三土日に2日間で、個人戦の予選のみ行います。  
個人戦本選は、公共施設体育館で行い、団体戦ベスト8以上の試合の後から、2日間で行います。
- 団体戦は1日目ベスト8まで（中学校体育館4会場を予定）、2日目は決勝まで（公共施設体育館）を行います。
- 1日目は男女で監督が共通する学校（男女分けられない学校）は、同じ会場にするよう配慮します。  
学校に顧問が2名以上いる学校は、会場校以外、例外なく男女別会場になる可能性を持たせて抽選します。
- 前年度、秋季新人大会札幌地区代表校を1/2になるように、3位校を3/4になるように、札幌市中体連新人戦3位校と、石狩管内新人戦2位校を秋季新人大会札幌地区代表校以外の6/8になるように配慮（シード）します。
  - ①配慮校は所定の場所に入れる
  - ②会場校（男子、女子の順）の抽選
  - ③同会場校の男子の抽選→男子の結果にしたがって同会場校の女子の抽選
  - ④男子の抽選
  - ⑤女子の抽選

● 1/8 配慮は以下の通りとする。



変更理由

- ブロック予選の参加人数が多くなり、2日間日程では、終了時間がかなり遅くなってしまっているブロックが出てきているので、団体戦を独立させることで、個人戦予選に時間的余裕を持たせ、終了時間もできる限り早くし、選手、引率者の負担を減らすことがのぞましいと考えます。
- 団体戦日程が1日増えるが、従来の団体戦本選の日の終了時間が19時を越えることが常態化していたので、ブロック大会の遅延時間、本選の遅延時間が、+1日日程になったと考えれば、致し方がない判断と考えます。

平成30年度 4月21日（土）・22日（日）中学校体育館8ブロックで個人戦予選  
4月28日（土）中学校体育館4ブロックで団体戦ベスト8まで  
4月29日（日）公共施設体育館で団体戦決勝まで、個人戦1回戦  
4月30日（月）公共施設体育館で個人戦決勝まで

## ② 札幌地区中学校春季選手権大会 個人戦開催方法の変更について

来年度より、

参加数の制限は従来通りなしとするが、男女それぞれについて4名以上参加する場合は必ずダブルスを出場させ、ダブルスとシングルの参加数の差は「2」以内とすること。ただし、参加数が男女それぞれについて3名以下の場合はシングルのみでも可とする。

という項目を追加します。

変更理由

- 近年、参加数が増えると同時に、シングルスでの参加数が増加し、ブロック予選の試合数が著しく増加し、終了時間がかなりおそくなっているブロックが出てきているので、ダブルスの参加比率を高め、試合数を減少させるとともに、札幌地区のダブルスの強化につなげていくため。